

ICTを活用したペーパーレス化から働き方改革への取り組み（愛媛県西予市）

Change せいよ！ 職員の生産性向上による地方創生

（西予市オフィス改革モデルプロジェクト）

【地域の課題】

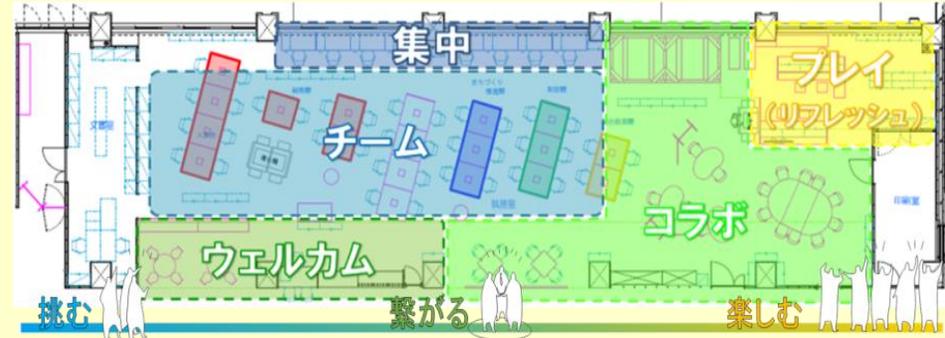
- ・少子高齢化による人口減少が進み、過疎化が進行
- ・厳しい財政状況による職員数の削減
- ・社会情勢変化により多様化する市民サービス

ICTによる職員の働き方改革

【オフィス改革モデルプロジェクト】

- ・ツールの導入、情報の電子化⇒スピードアップ、効率化
- ・フロアの無線LAN化⇒業務に合わせて働く場所を選択
- ・遠方の支所や外部業者等とのWeb会議の導入
- ・議員にタブレットを配布し、ペーパーレス化推進
- ・SNSによる積極的な情報発信

自分のスケジュールに合わせて、コンセプトに沿った「モード」の場を選び仕事をする。



- ・ツール、スペース、スタイルの再構築
- ・書類保管量50%削減、フリーアドレス導入等

新しい働き方により職員の意識改革、仕事の効率化を実現

【施策の定量的な効果】

- ・フロア全体の会話量が**2.2倍**に増加
- ・情報の電子化により、**7割以上**が効率が上がったと回答
- ・議会のコピー使用料**半減**、FAX代は**1/10以下**
- ・効率化による削減効果は、**年換算で1,600万円相当**
- ・視察数増加による市のPR、市内消費拡大を期待

